



# Envoy110/Bandit112

TransTube Series Amplifiers

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は Peavey Envoy110 / Bandit112 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

### ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないで下さい。
3. 各装置の設置を完了させるまでは電源を入れないで下さい。
4. ヒューズを交換する場合、必ず先に電源プラグを抜いて下さい。
5. 40℃を超える環境で本体を使用することはお止め下さい。
6. 本製品は屋内使用専用です。屋外では使えません。また、雨天や湿気の多い場所での使用はお止め下さい。火災や感電の原因となります。
7. 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用して下さい。
8. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
9. 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないよう注意して下さい。
10. メーカーによって供給された付属パーツ以外は使用しないで下さい。
11. 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意ください。また、使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
12. 本体の掃除をする際は乾いた布のみを使用して下さい。
13. AC100V、50/60Hzにてご使用下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

## 共通仕様

- High/Low 2つのゲイン入力を搭載
- 2系統の TransTube チャンネルを搭載
  - チャンネルごとにボリューム、ゲインコントロールが可能
  - 各チャンネルに 3 バンド EQ を搭載
  - EQ、ゲイン特性を切り替えるのボイシングスイッチを搭載
- フロントパネル上のスイッチでチャンネルの選択が可能
- レベル調整が可能なリバーブ
- フットスイッチ（別売）でチャンネル切替、ブースト ON/OFF が可能

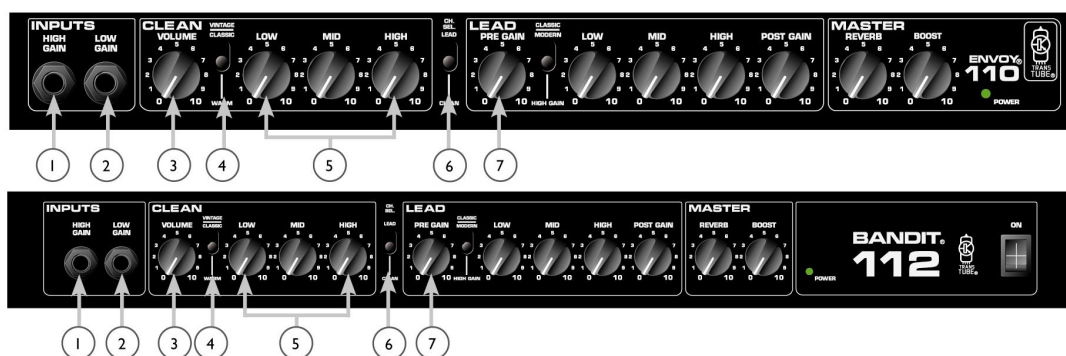
### ENVOY110仕様

- 10"Blue Marvel スピーカー
- 40W 出力
- ヘッドフォン端子
- スピーカーシミュレート・ダイレクト出力端子

### BANDIT112仕様

- 12"Blue Marvel スピーカー
- 80W 出力
- エフェクトループ端子
- レベル調整が可能なスピーカーシミュレート・ダイレクト出力端子
- 外部スピーカー接続端子

## フロントパネル



### 1) ハイゲイン入力

通常のエレキギターに使用します。ハイゲイン入力の出力はローゲイン入力(2)より、6dBほど大きくなります。

### 2) ローゲイン入力

ハイゲイン入力につながると、音が歪んでしまうような高い出力を持つギターを接続する時に使用します。両方の入力端子を同時に使用すると、ローゲインのレベルになります。

### 3) ボリューム

クリーンチャンネルでのボリューム調整に使用します。

### 4) VINTAGE / CLASSIC / WARM スイッチ

CLASSIC の位置に設定すると標準的なサウンド、VINTAGE の位置にすると EQ の全ての機能を変更し、ヴィンテージアンプをシミュレートしたような少し明るさの加わったサウンドになります。WARM はさらに EQ のセッティングを変更し、太くマイルドなトーンになります。このスイッチとクリーンチャンネル EQ(5)を使用し、思い通りのトーンを作り出す事が出来ます。巻末のセッティング例もご参照下さい。

### 5) CLEAN チャンネル EQ

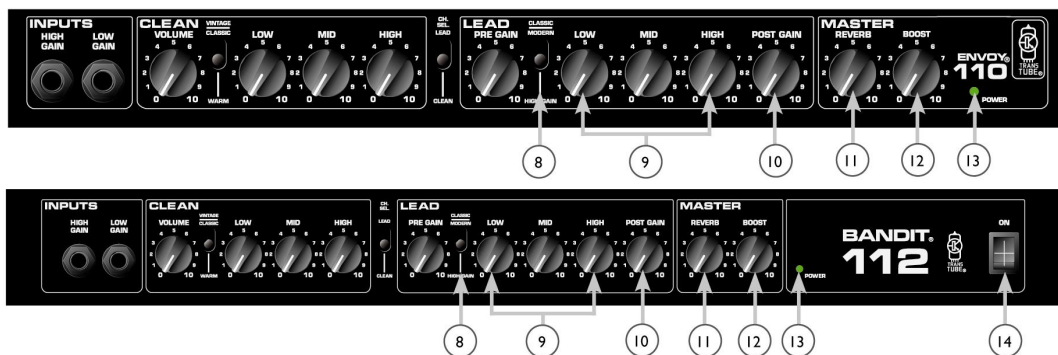
低域、中域、高域の各周波帯域の調整を行います。

### 6) チャンネル選択スイッチ

LEAD/CLEAN チャンネルのいずれかを選択します。フットスイッチによる操作を行う際は LEAD チャンネルに設定されている事を確認して下さい。

### 7) LEAD プリゲイン

リードチャンネルの入力レベルの設定を行います。



## 8) CLASSIC / MODERN / HIGH GAIN スイッチ

LEAD チャンネルのゲイン、音質を設定します。MODERN に設定すると、全体のゲインを上げて中域をカット、ヘヴィメタルやハードロックに対応するモダンなサウンドを得ることができます。CLASSIC は昔ながらのオーバードライブさせたチューブサウンド。HIGH GAIN はゲインと共に EQ の設定も調整され、プリゲインを低く設定した際にはレスポンスのタイトなサウンド、プリゲインを高く設定した際には激しい歪みを得ることが出来ます。LEAD チャンネル EQ(9)と併用する事で、思い通りのサウンドメイキングが可能になります。巻末のセッティング例もご参照下さい。

## 9) LEAD チャンネル EQ

低域、中域、高域の各周波帯域の調整を行います。

## 10) LEAD ポストゲイン

トーン調整後のリードチャンネル全体のゲイン量を調節します。

## 11) リバーブ

リバーブレベルを調節します。

## 12) ブースト

ソロなどで音を全面に押し出すことができます。別売のフットスイッチで ON/OFF 可能です。

## 13) 電源 LED インジケータ

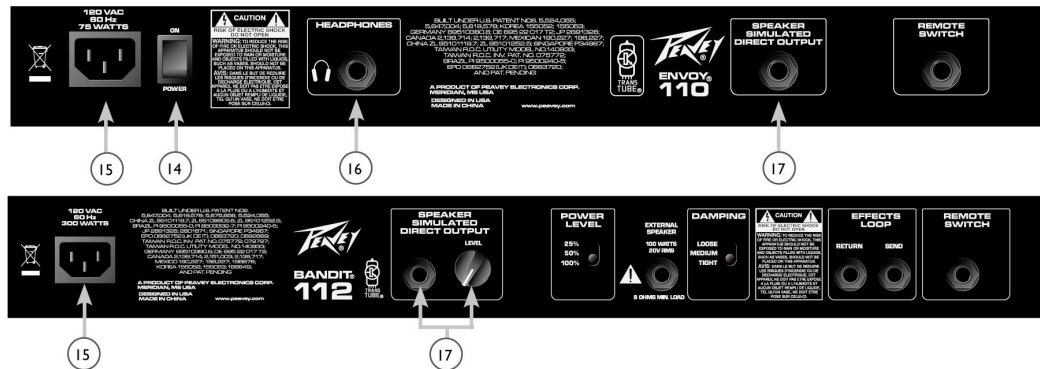
電源 ON 時に点灯します。

## 14) 電源スイッチ (\*ENVOY110 ではリアパネル上に位置しています)

アンプ本体の電源を切替えます。スイッチを“ON”の位置にすると、電源 LED インジケータ(13)が点灯し、本体に電源が供給されていることを示します。

注意：電源OFFの状態でもボディ内部には高電圧がかかっている部分があります。感電の恐れがありますのでご注意ください。

## リアパネル



### 15) AC 電源ソケット

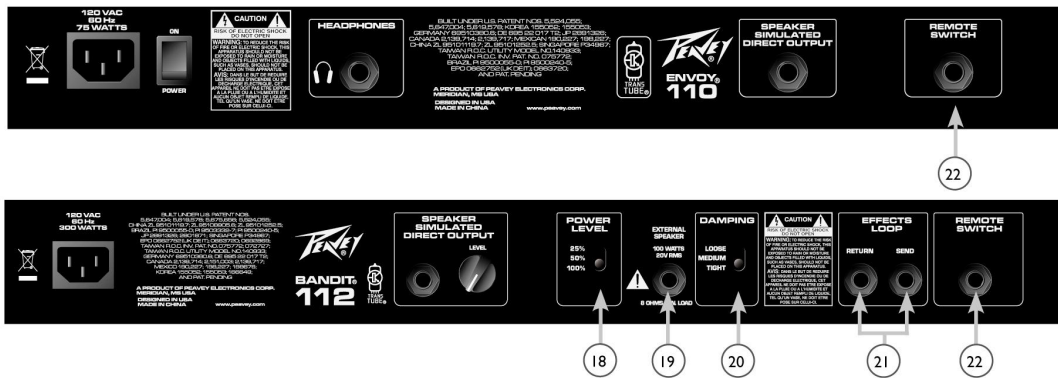
本体に電源を供給します。誤った電圧で使用された場合、機器にダメージを与える可能性があります。電圧表示が正しいことをご確認下さい。

### 16) ヘッドフォン端子(ENVOY110 のみ)

ヘッドフォン用の標準ステレオフォン端子です。ヘッドフォン端子使用中はスピーカーへの出力がキャンセルされ静かに練習する事が出来ます。

### 17) スピーカーシミュレートダイレクト出力

スピーカーキャビネットのレスポンスを正確にシミュレートしたサウンドを直接出力します。ミキサーやPAシステムにダイレクトに接続し、レコーディングに使用する事が出来ます。BANDIT112ではコントロールノブを使って出力レベルを調節する事が出来ます。



### 18) 出力レベル調整スイッチ (BANDIT112 のみ)

出力レベルを 25%/ 50%/ 100% の 3 段階で調整します。この回路は特許技術のパワーアンプシミュレーターで、自宅での練習では 25% に、バンドの使用では 100% に設定するなど、演奏環境によって音量の調整が行えます。

### 19) 外部スピーカー接続端子 (BANDIT112 のみ)

外部スピーカーキャビネットを接続します。最低 8Ω 以上のインピーダンスを持つスピーカーを接続して下さい。

### 20) ダンピングスイッチ (BANDIT112 のみ)

Loose / Medium / Tight の 3 段階でダンピングレベルを調節します。信号が消えてから、アンプがどのようにスピーカーの動きをコントロールするかを調節する機能です。

ダンピングファクターを高く (Tight) 設定すると、シャープで歯切れの良いサウンドに、低く (Loose) 設定すると、マイルドなサウンドになります。

### 21) エフェクトループ (BANDIT112 のみ)

モノラル仕様のフォンケーブルを使用してエフェクトセンドからアンプ信号を外部エフェクターやプロセッサへ送り、エフェクトリターンへ戻すことができます。

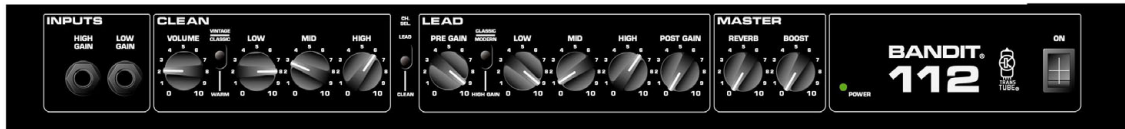
### 22) モートフットスイッチ端子

フットスイッチを接続し、CLEAN/LEAD チャンネルの切り替え、ブースト ON/OFF を行う事が出来ます。フットスイッチ使用時はチャンネル選択スイッチ(6)が LEAD チャンネルに設定されていることをご確認下さい。

## セッティング例

### Clean

### Metal



#### Clean Channel:

Volume: As Desired  
Classic  
Low: 7-9  
Mid: 2-4  
High: 5-7

#### Lead Channel:

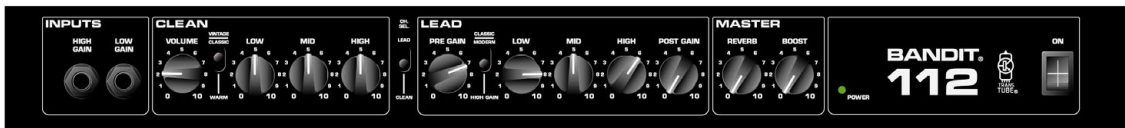
Pre Gain: 8-10  
High Gain/ModerateVintage: Moderate  
Low: 8-10  
Mid: 0-2  
High: 6-8  
Post Gain: As Desired

#### Master Section:

Reverb: As Desired  
Boost: As Desired for solo level

### Jazz

### Moderate Distortion



#### Clean Channel:

Volume: As Desired  
Classic  
Low: 7-9  
Mid: 6-8  
High: 3-4

#### Lead Channel:

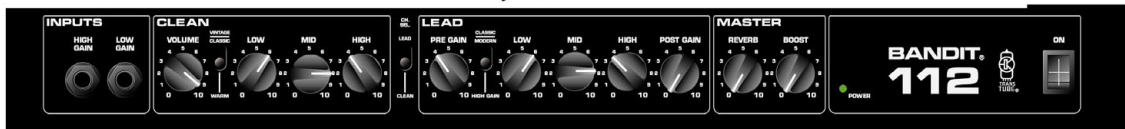
Pre Gain: 3-5  
High Gain/ModerateVintage: High  
Low: 7-9  
Mid: 4-6  
High: 5-7  
Post Gain: As Desired

#### Master Section:

Reverb: As Desired  
Boost: As Desired for solo level

### Clean Blues

### Dirty Blues



#### Clean Channel:

Volume: 8-10  
Classic  
Low: 5-7  
Mid: 7-9  
High: 3-5

#### Lead Channel:

Pre Gain: 3-5  
High Gain/ModerateVintage: Vintage  
Low: 5-7  
Mid: 7-9  
High: 2-4  
Post Gain: As Desired

#### Master Section:

Reverb: As Desired  
Boost: As Desired for solo level

NOTE: The Bandit 112 is used for demonstration purposes. The settings illustrated above are also applicable to the Envoy 110.



## ENVOY 110 製品仕様

### Power Amplifier Section:

#### Power @ Clipping (Typically):

(1 kHz, 120 VAC line)

40 W RMS into 6  $\Omega$

#### Frequency Response:

+0, -2 dB 100 Hz to 20 kHz @ 35 W  
RMS into 6  $\Omega$

#### Hum and Noise:

Greater than 86 dB below rated  
power

#### Power Consumption:

##### (Domestic)

75 W @ 60 Hz, 120 VAC

##### (Export)

75 W @ 50/60 Hz, 220-240 VAC

#### Preamp Section:

The following spec are measured @  
1 kHz with the controls preset as  
follows:

Channel Select, Clean  
Clean Mode Switch, Modern  
Low and High @ 10  
Mid @ 0  
Lead Pre and Post Gain @ 10  
Lead Mode Switch, Vintage  
Reverb @ 0  
Nominal Levels are with Clean  
Volume @ 5  
Minimum Levels are with  
Clean Volume @ 10

#### Headphone Output:

Load Impedance: 16  $\Omega$  or greater  
0.3 W RMS

#### System Hum & Noise @

#### Nominal Input Level:

(20 Hz to 20 kHz unweighted)  
Greater than 78 dB below rated power

#### Speaker Simulated Direct Output Level:

0.4 V RMS Nominal

#### Equalization:

Special Low, Mid, and High passive  
type EQ.

Modern/Vintage switch (Clean):

Two distinct EQ voicings.

Vintage/Modern/High Gain switch (Lead):

Three different EQ and Gain voicings

#### External Footswitch Functions:

Clean or Lead channel selection  
and volume Boost

#### Dimensions (H x W x D):

17" x 19.375" x 9.250"

43.18 cm x 49.21 cm x 23.46 cm

#### Weight:

24.5 lbs (11.13 kg)

## BANDIT 1 1 2 製品仕様

### Power Amplifier Section:

#### Rated Power and Load:

Power specs measured with  
Power Level @ 100%

80 W RMS into 8  $\Omega$

100 W RMS into 4  $\Omega$

#### Power @ Clipping (Typically):

(1 kHz, 120 VAC line)

80 W RMS into 8  $\Omega$

100 W RMS into 4  $\Omega$

#### Frequency Response:

+0, -3 dB 100 Hz to 20 kHz @ 65 W  
RMS into 8  $\Omega$

#### Hum and Noise:

Greater than 90 dB below rated  
power

#### Power Consumption:

(Domestic)

300 W @ 60 Hz, 120 VAC

(Export)

300 W @ 50/60 Hz, 220-230 VAC

### Effects Send:

Load Impedance: 1 k  $\Omega$  or greater

Nominal Output Level:

-5.4 dBV, 535 mV RMS

### Effects Return:

Load Impedance: High Z, 22 k  $\Omega$

Designed Input Level:

-5.4 dBV, 535 mV RMS

### Boost Level @ 10:

+ 10 dB Boost

### Speaker Simulated Direct

#### Output Level @ 10:

700 mV, -3 dBv

### System Hum & Noise @

#### Nominal Input Level:

(20 Hz to 20 kHz unweighted)

Greater than 80 dB below rated power

### Equalization:

Special Low, Mid, and High passive  
type EQ.

Vintage/Classic/Warm switch (Clean):

Three distinct EQ voicings.

Classic/Modern/High Gain switch (Lead):

Three different EQ and Gain voicings

### External Footswitch Functions:

Clean or Lead channel selection  
and volume Boost

### Dimensions (H x W x D):

20.875" x 23.25" x 11.25"

53.02 cm x 59.06 cm x 28.58 cm

### Weight:

40.9 lbs (18.55 kg)

## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

